

# あいさつ運動の好事例

玉野市立山田小学校

(児童数99名 教職員数16名)

ハイタッチでおはよう！

～学校・家庭・地域の連携の取組～

## アピールポイント

月に一度、3年生以上の児童を中心に1日1班ずつたてわり班で校門に立ち、あいさつ運動をしています。オリジナルの赤いたすきをかけ、「おはよう」と声をかけながらハイタッチをしていきます。時には、保護者やボランティアの方も一緒に校門に立ち、あいさつ運動を盛り上げてくれています。

また、中学校からも月に1度小学校まで来てもらい、校門に立って笑顔であいさつとハイタッチをしてくれています。

## 実際の様子



## 取組の概要

### ■児童生徒の実態

進んであいさつをしたり、会釈をしたりする児童が増えてきたが、恥ずかしがって声が小さくなる児童もいる。

### ■活動内容

- ・たてわり班による校門でのあいさつ運動（毎月実施）
- ・中学校の生徒参加のあいさつ運動（毎月実施）
- ・あいさつがんばり指数（毎月実施）
- ・あいさつがんばりカード（長期休暇等）

### ■取組の参加メンバー

教職員、児童、保護者、地域ボランティア、中学生が参加。

### ■成果・効果

- ・児童一人一人が、進んでハイタッチをしてあいさつができるようになった。
- ・校内で会ったお客さんに自分から進んであいさつをする児童が増えた。
- ・すれちがった大人に、会釈をする児童が増えた。
- ・目を見てあいさつをする児童がだんだん増えてきた。